

# エコールみよた Clip Board

エコール  
みよた  
32-9100

## “みよた”発 音楽便り第4便

### あつもりミュージックメイツの コンサートへのお誘い

桜の咲く頃に、身近な音楽家の演奏を楽しんでいただこうと始めたコンサートも今年で4回目になります。ピアノソロ・フルートソロ・ピアノ連弾・アコースティックソング・バンド演奏・音楽物語「ピーターと狼」とバラエティーに富んだ内容になっています。招待演奏では、あまり聞く機会の無いハンドベル演奏をお楽しみください。

【日時】 4月22日(日)  
13:30 開場/14:00 開演

【場所】 エコールみよた  
あつもりホール

【問い合わせ先】  
実行委員長 柳澤久子 ☎32-2654  
エコールみよた ☎32-2770

入場無料ですが整理券が必要です。  
整理券は4月3日(火)からエコー  
ルみよた事務室で配布します。

主催:あつもりミュージックメイツ  
共催:御代田町教育委員会

浅間縄文  
ミュージアム  
32-8922

## 企画展 “仮面の縄文”

神秘的な縄文の顔や仮面を  
一堂に展示します。

【期 間】 4月28日(土)  
~9月9日(日)

【場 所】 浅間縄文ミュージアム企画展示室

【入場料】 大人500円/子ども300円  
※町民は大人300円、子ども無料



展示品のひとつ【顔面取っ手】  
4500年前 国重文

フレンドリー  
図書館  
32-0800

## おかげさまで4周年！ 開館記念日の催し

4/15(日) 入場無料  
10:00~ミニコンサート  
10:30~おはなし会

ご家族みなさんでお出かけください。

日頃から、多くの皆様にフレンドリー図書館をご利用いただきましてありがとうございます。開館以来、通算で21万人の方にご来館いただきました。今年も、4月15日に開館記念日としてミニコンサートとおはなし会を行います。ご来館いただいた方にはしおりをプレゼントします。これからもフレンドリー図書館をご利用ください。

## メルシャン軽井沢美術館

‘07年度前期展

### 「生きる喜び 素朴画の世界 アンドレ・ポーシャンとグランマ・モーゼス 展」

会期:4月14日[土]~7月8日[日]

入館料 一般:1000円/大学生:800円/中・高校生:600円  
小学生:400円(20名以上の団体は100円引き)  
御代田町民は半額  
休館日 火曜日(但し、5月1日・7月3日は開館します)

庭師であり、44歳から絵画をはじめたアンドレ・ポーシャン(仏)。農民の妻として生涯の殆どを農業に費やし、70歳を過ぎてから絵筆を握ったグランマ・モーゼス(米)。この二人は、技術は稚拙でありながらも、自然豊かな農民の暮らしを扱った作風で評価を得、アンリ・ルソーなどと同様、素朴派として今や幅広い世代に人気があります。メルシャン美術館では、期間中、彼らの絵画70点ほどをご紹介します。

【問い合わせ先】  
メルシャン軽井沢美術館 ☎32-0288



アンドレ・ポーシャン《婚約者の紹介》1929年、油彩  
©ADAGP, Paris & SPDA, Tokyo, 2007

Book  
コーナー

## ほんとに、いい出会い。

ほんまもん  
絵本の世界



『ぼんぼんポコポコ』  
長谷川義史/作絵  
金の星社

『ぼんぼんポコポコ』  
かわいなおなかがでてきたよ。  
ねこがおなかをたたくま。『ぼんぼんポコポコ ぼんぼんポコポコ』  
たぬき、ゴリラ、かえるもでてきておなかをたたくま。  
最後はあかちゃんのおなかを、お父さんがやさしくたたきます。でも、あかちゃんのおなかは、お母さんが大事に「ないない」してくれました。

新しく、「赤ちゃんとおもしろ絵本」が出版されました。以前に音と絵を楽しむ絵本を紹介しましたが、このほど出版された本は「赤ちゃんの音」の本です。きつと、赤ちゃんも読んであげたお父さんお母さん顔もにっこりしてしまうような、二冊の本を紹介しよう。お子さんへの問いかけや語りかけをしながら、楽しんで読んでみてください。



『あかちゃんのおと』  
みやたつとや/作絵  
金の星社

『あかちゃんのおと』  
赤ちゃんがおもちゃの「がらがら」をふっています。たのしそうだね、ゆかいだね。  
「べろべろべろ…」赤ちゃんがぬいぐるみをなめています。おいしのかな？  
ほかに、「びりびり」「ぐちゃぐちゃ」「かちかちや」などの音が出てきます。何の音でしょう？大きくなってしまおうと何の感慨も無くなってしまおうものが、赤ちゃんにとっては何とつひとつが新たな発見であり、喜びや驚きであるのだと気付かされます。  
絵本のまねをして、少しずついろいろな遊んでみてください。

どちらの本も、お子さんがお座りができるようになったくらいから、読んであげるとよいでしょう。  
すてきな「絵本たいむ」をお過ごしください。